

令和5年2月市議会総務委員会資料

第12号議案 令和5年度長崎市一般会計予算

目次

- 1 職員研修費…………… 3～5 ページ
- 2 災害防御費…………… 6～8 ページ
- 3 救急業務費…………… 9～10 ページ
- 4 【単独】消防車両等整備事業費 消防ポンプ自動車整備ほか… 11～14 ページ

消 防 局

令和5年2月

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
258～ 261	9 消防費	1 消防費	1 常備消防費	3-1	職員研修費	千円 26,201

1 概 要

消防職員の技能習得及び知識向上のため、各種研修会への出席や消防学校等への入校、消防業務に必要な資格取得等を行うもの。

2 事業内容

事 項 名	事 業 費
女性消防職員の活躍の推進【拡大分】	708千円
消防学校等の入校経費 【主なもの】	
・長崎県消防学校初任科(27人、175日間)	16,632千円
・長崎県消防学校救急科(12人、51日間)	2,847千円
・消防大学校救助科(1人、52日間)	509千円
・消防大学校NBC(テロ災害対応)コース(1人、16日間)	277千円
・消防大学校指揮隊長コース(1人、11日間)	206千円
・九州地区予防実務研修会(1人、12日間)	85千円
資格取得等手数料 【主なもの】	
・大型自動車免許取得(6人)	782千円
・ドローン操作講習(1人)	180千円
・重機(油圧ショベル)操作講習(1人)	89千円
訓練用資機材の購入等 【主なもの】	
・救助用ロープ、空気呼吸器用器具 ほか	338千円
合 計	26,201千円

3 女性消防職員の活躍の推進【拡大分】

(1) 事業費

708千円【財源:女性消防吏員活躍推進モデル事業 708千円】

(2) 目的

女性消防職員を増やし、女性が更に活躍しやすい環境づくりに取り組む。

(3) 内容等

事項名	内容	事業費
公安職合同 職業説明会の実施	<p>女性をはじめ多くの方に消防業務への関心を持ってもらい、採用試験受験者数の増加に取り組むため、職業体験や車両の見学もできる公安職合同の職業説明会を実施する。</p> <p>【参加予定機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎市消防局 ・長崎県警察本部 ・長崎海上保安部 ・自衛隊長崎地方協力本部 <p>【開催場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎水辺の森公園 <p>【開催時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年5月下旬 <p>【開催費用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場設営業務委託等 230千円 ・説明会案内ポスター作成 108千円 	338千円
採用試験案内 ポスター等の作成	<p>現在、消防局に勤務している女性消防職員をPRしたオリジナルの採用試験案内ポスター、リーフレットを作成し、管内の高校、大学等へ配布する。</p> <p>【配布予定場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内の高校、大学等 34校 <p>【作成費用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用案内ポスター、リーフレット作成 370千円 	370千円
合 計		708千円

4 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※1	県支出金	地方債	その他※2	一般財源
千円 26,201	千円 708	千円 —	千円 —	千円 3,874	千円 21,619

※1 女性消防吏員活躍推進モデル事業

※2 消防事務委託町負担金

5 長崎市の女性消防職員の採用状況等

(1) 女性消防職員数の長崎市と中核市平均との比較(R4.4.1 時点)

	女性消防職員数	女性消防職員の割合
長崎市	7人	1.4%(495人)
中核市平均	12人	2.9%(416人)

(2) 女性消防職員の配置状況

勤務形態	配置場所(人数)		合計
毎日勤務 (平日8:45~17:30勤務)	消防局	総務課 (1人)	2人
		予防課 (1人)	
隔日勤務 (8:45~翌9:00勤務)	消防局	指令課 (1人)	5人
	中央消防署	指揮調査隊 (1人)	
		第1小隊 (1人)	
北消防署	指揮調査隊 (1人)		
		第1小隊 (1人)	

(3) 消防職員採用試験受験者数の推移

		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
受験者数 (人)	男性	208	197	157	163	130	116	154	108	94	82
	女性	4	2	0	1	1	0	0	2	3	1
採用者数 (人)	男性	22	21	21	23	18	18	13	19	18	25
	女性	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
258～ 261	9 消防費	1 消防費	1 常備消防費	3-3	災害防御費	千円 48,379

1 概 要

各種災害及び事故等の災害防御活動における消防装備の補充及び維持管理を行うもの。

2 事業内容

事 項 名	事 業 費
G7長崎保健大臣会合に係る消防警備用資機材の購入	837千円
消防車両等の燃料費 【主なもの】 ・ガソリン（37台） ・軽油（44台）	21,357千円 9,900千円 32,353千円
装備品及び消耗品の購入費 【主なもの】 ・防火衣一式（40式） ・救助隊用防火帽（42個）	8,400千円 1,848千円 11,104千円
消防資機材等の検査及び手数料 【主なもの】 ・酸素ボンベ等の容器及び電気災害用保護具の検査 ・船舶保険手数料	1,163千円 500千円 2,233千円
災害派遣や合同訓練に係る旅費等 【主なもの】 ・緊急消防援助隊等の災害派遣や合同訓練に係る旅費 ・緊急消防援助隊等の合同訓練に係る有料道路使用料等	670千円 835千円 1,852千円
合 計	48,379千円

3 G7長崎保健大臣会合に係る消防警備用資機材の購入

G7長崎保健大臣会合に向けて消防警備体制の充実を図るため、保有しているテロ災害対応資機材に加え、新たに消防警備用資機材の購入を行うもの。

項 目	数 量	事 業 費
化学災害用防護服一式(防護服、防護手袋、防護長靴)	12式	384千円
防刃ベスト	4着	200千円
傷病者プライバシー保護シート	3張	135千円
警備に係る消耗品(警戒用バリケード等)	—	118千円
合 計		837千円

4 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金※1	県支出金※2	地方債	その他※3	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
48,379	1,309	7,180	—	8,661	31,229

- ※1 緊急消防援助隊活動費負担金 1,200千円
 国際緊急援助業務等負担金 109千円
- ※2 長崎県石油貯蔵施設立地対策等補助金
- ※3 消防事務委託町負担金 8,646千円
 国際消防救助隊員ワクチン接種補助 15千円

5 消防警備用資機材

(1) 化学災害用防護服一式

ア 消防隊の防護装備



正面

- ・防護服
- ・防護手袋
- ・防護長靴



側面

イ 運用イメージ



G7長崎保健大臣会合に向けた化学災害(テロ)対応訓練状況(2月14日、出島メッセ長崎)

(2) 防刃ベスト



正面



背面

(3) 傷病者プライバシー保護シート



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
258～ 261	9 消防費	1 消防費	1 常備消防費	3-4	救急業務費	千円 26,857

1 概 要

救急業務に必要な感染防止資器材等の購入及び救急活動に関する各種業務委託や広報・啓発活動を行うもの。

2 事業内容

事 項 名	事 業 費
新型コロナウイルスを含む特定感染症等防止資器材の購入	9,769千円
救急廃棄物処理業務等の委託	2,562千円
救急車の適正利用に係る啓発チラシ等の印刷	1,262千円
AED パッド、救急救命処置用資器材等の購入	13,264千円
合 計	26,857千円

3 新型コロナウイルスを含む特定感染症等防止資器材の購入

新型コロナウイルスを含む特定感染症等の患者搬送において、救急隊員の感染を防止するため、感染防止資器材を購入するもの。

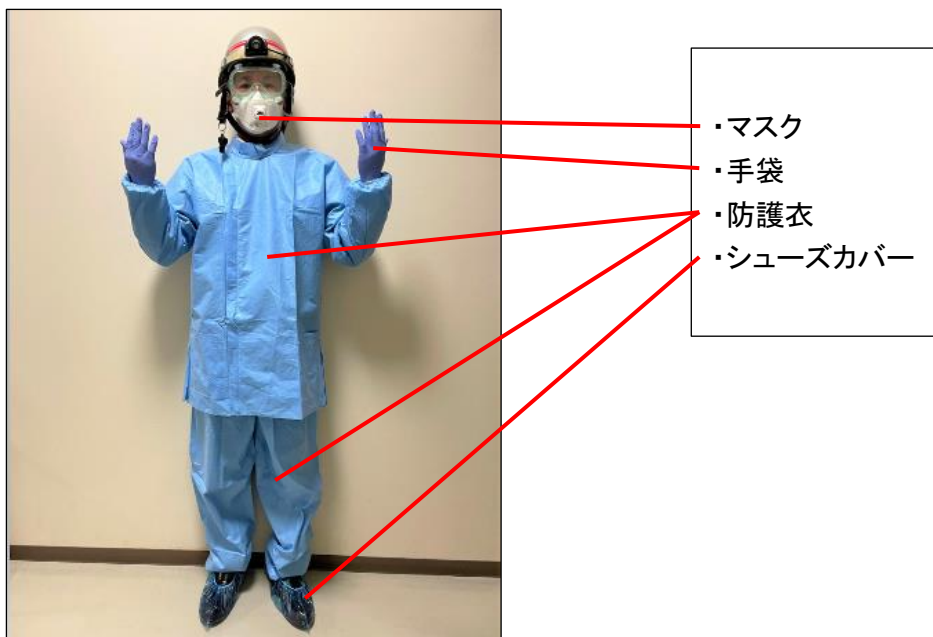
項 目	数 量	事 業 費
感染防護衣	4,000着	4,070千円
感染防止用手袋	2,000箱	2,343千円
感染防止用マスク	28,000枚	1,079千円
シューズカバー	3,500足	116千円
抗原検査キット	1,600セット	1,144千円
その他消耗品等の購入(消毒用エタノール等)	—	1,017千円
合 計		9,769千円

4 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 26,857	千円 —	千円 —	千円 —	千円 5,451	千円 21,406

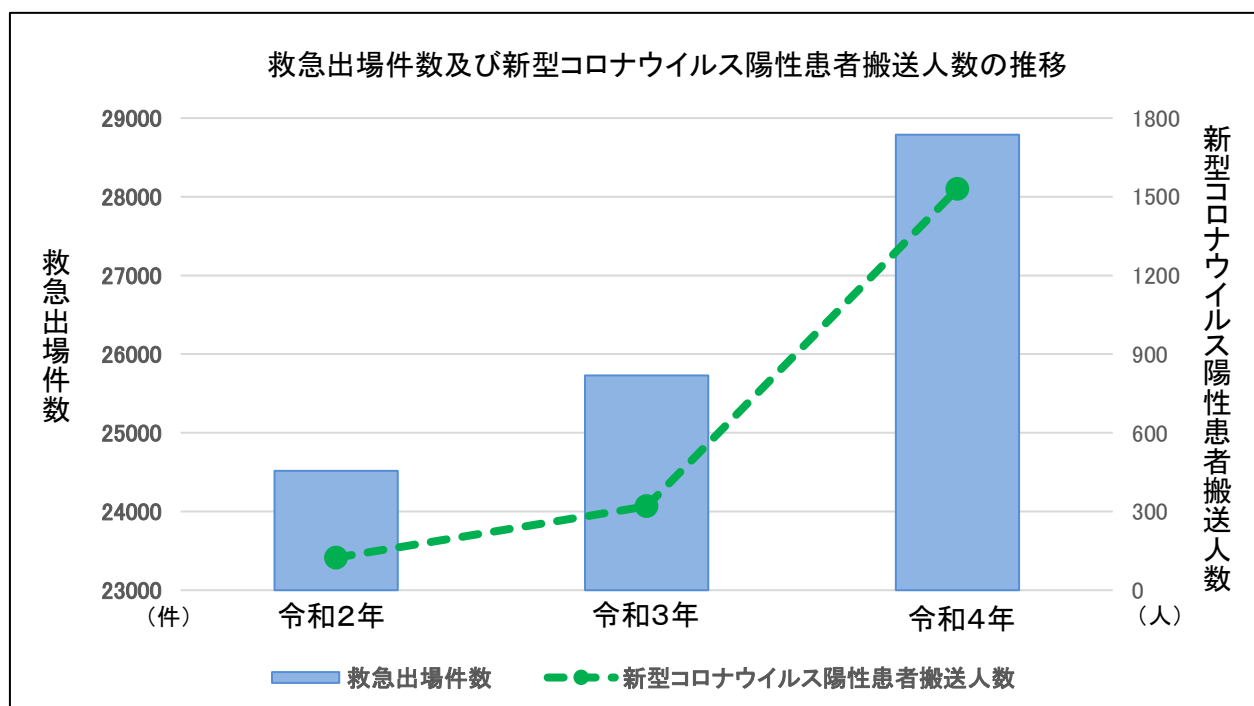
※ 消防事務委託町負担金 4,368千円
 高速自動車道支弁金 1,083千円

5 救急隊の感染防止装備



6 救急出場件数等(暦年)

	令和2年	令和3年	令和4年
救急出場件数	24,517件	25,729件	28,788件
新型コロナウイルス陽性患者搬送人数	124人	320人	1,530人



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
260～ 263	9 消防費	1 消防費	3 消防施設費	2-1	【単独】消防車両等整備事業費 消防ポンプ自動車整備ほか	千円 80,300

1 概 要

現在配置している老朽化した消防車両及び機器の代替更新と併せて、消防活動に必要な簡易防火水槽を購入するもの。

2 事業内容

(1) 消防署

事 項 名	数量	配 置 場 所 等	経過年数	事 業 費
高規格救急自動車	2台	中央消防署飽の浦出張所 中央消防署矢上出張所 ----- 高度救命処置用資機材等 ・心電計一体型除細動器 ・気道確保用資機材 ・血中酸素飽和度測定器 ・自動心臓マッサージ器	9年	62,000千円
自動体外式除細動器 (AED)	3器	北消防署本署 北消防署池島派出所 南消防署高島出張所	8年	1,800千円
簡易防火水槽	3器	各消防署	—	1,300千円
合 計				65,100千円

(2) 消防団

事 項 名	数量	配 置 場 所 等	経過年数	事 業 費
小型動力ポンプ積載車	4台	【軽積載車】 第28分団6部(田中町) 第29分団3部(中里町) 第47分団3部(高島町) 土井首水上分団(土井首町)	24年 25年 23年 24年	15,200千円
合 計				15,200千円

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金※1	地方債※2	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
80,300	—	2,339	76,800	—	1,161

※1 長崎県石油貯蔵施設立地対策等補助金

※2 緊急防災・減災事業債 充当率100%(交付税措置率70%)

辺地対策事業債 充当率100%(交付税措置率80%)

4 消防車両等の形状

(1) 消防署

ア 高規格救急自動車



イ 高度救命処置用資機材等



- ・心電計一体型除細動器
- ・気道確保用資機材
- ・血中酸素飽和度測定器
- ・自動心臓マッサージ器

ウ 自動体外式除細動器(AED)



エ 簡易防火水槽



(2) 消防団

小型動力ポンプ積載車(軽積載車)



5 消防車両等配置場所位置図

